

出題意図

2026年度 博士課程前期2年の課程 一般選抜 冬期試験

外国語試験（フランス語）

大問1

大問1においては、近代社会の成立と娯楽としての旅行の誕生の関係についてのやや抽象度の高い文章の日本語訳を求めた。難易度の高い語彙には注が付されており、文法・語彙の点でやや難易度が高いと思われる箇所があっても、基礎的知識を着実に応用することで対応可能な文章である。抽象度の高い学術的な議論を取り扱う上での基礎的なフランス語力を問おうとした問題である。

大問2

大問2においては、書籍という物体がかかわりを持ちうるもろもろの研究テーマについての文章の日本語訳を求めた。文法的には基礎的な知識で対応可能な文章である。他方で語彙については書籍についての技術用語が散見されるが、日常的に書籍に接している受験者であれば十分に推測可能だろう。人文社会科学における研究ツールの最も基本的なもののひとつである書籍についての文章を通じて、基本構文の理解力やコンテキストを推測する力を問おうとした問題である。

以上の二問を通じて、博士前期課程の学生にふさわしいと思われる総合的教養について、フランス語を通じて理解することができるかを問おうとした。